

經濟論叢

第134卷 第5・6号

- イギリス批判会計学派の方法論……………高 寺 貞 男 1
- 18世紀におけるパルルマンと王権(1)……………木 崎 喜代治 18
- 戦後日本の産業政策と高度経済成長……………小 林 正 人 42
- 外貨換算会計基準の制定とその経済的影響……………小 野 武 美 60
- 日本資本主義確立期における財政金融構造……………片 山 徹 80

経済学会記事
経済論叢 第133巻・第134巻 総目録

昭和59年11・12月

京 都 大 学 経 済 学 會

京都大学経済学会規則（抜萃）

- 第2条 本会は左の会員をもって組織する
- (イ) 正会員 1. 京都大学経済学部教授、助教授、講師、助手及び同学部出身者
2. 京都大学大学院経済学研究科学生及び同研究科出身者
3. 評議員会にてとくに認めたもの
- (ロ) 学生会員 京都大学経済学部学生
- (ハ) 賛助会員 本会の事業を賛助するもの
- 第3条 前条のほか所定の会費を納めて「経済論叢」の頒布を受ける個人及び団体は購読会員とする
- 第4条 特別の場合に限り前2条に定められた会員以外のものにも会員に準ずる取扱いをすることができる
- 第6条 本会は左の事業を行なう
1. 機関誌「経済論叢」を発行すること
「経済論叢」は毎月1回発行すること、ただし臨時特別号を発行することがある
 2. 「経済学研究叢書」を発行すること
 3. 毎月1回学術研究会を開催すること
 4. 毎年1回公開講演会を開催すること
- 第9条 会員には雑誌を配布する、ただし臨時特別号はこの限りでない
- 第10条 会員は左の会費を納めなければならない
- (イ) 正会員 年額 5,500円 (ハ) 賛助会員 年額 10,000円以上
(ロ) 学生会員 年額 5,500円 (ニ) 購読会員 年額 5,500円

— 既 刊 目 次 —

第134巻 第1・2号

ニコルソンの原価管理思考について……………	野村秀和
日本曹達から日曹コンツェルンへ……………	下谷政弘
ウォルワース会社における予算システムの確立……………	斎藤雅通
経済民主主義と社会主義……………	古河幹夫
1820年代末フランス製鉄業における資本・賃労働関係……………	清水克洋
経済学会記事	

第134巻 第3・4号

哀 辞	
故豊崎 稔名誉教授遺影および略歴	
経営戦略論に関する若干の考察(3)……………	降旗武彦
シュンペーターにおける「資本主義過程」の探究……………	八木紀一郎
マーケティング・チャンネルにおける組織間管理理論：	
一つの修正モデル……………	高橋秀雄
公共企業体としての国鉄の出発……………	張風波
インフレーションの波及過程について……………	金谷義弘
追 憶 文	
豊崎 稔先生——人と業績——……………	寺尾晃洋
豊崎先生と奈良……………	小野一郎

執筆者紹介 (掲載順)

高 寺 貞 男	京都大学教授
木 崎 喜代治	京都大学教授
小 林 正 人	京都大学大学院学生
小 野 武 美	京都大学大学院学生
片 山 徹	京都大学大学院学生

会員各位へ 会費は下記あて御納入下さるようお願いいたします。

1. 会費納入先 京都市左京区吉田本町 京都大学経済学部に
京 都 大 学 経 済 学 会
振替口座大阪 0-50539番
 1. 会費年額 5,500円 (前納)
 1. 会員各位の本籍, 現住所, 氏名, 出身高校名, 卒業年次, 就職先を
学会まで御通知下さい。
- ※ 会員外の雑誌購入は有斐閣へお申込み下さい。

昭和59年11月25日印刷
昭和59年12月1日発行

編集兼
発行人

京 都 大 学 経 済 学 会

印刷所

内 外 印 刷 株 式 会 社

京都市南区吉祥院池田南町13

発行所

京 都 大 学 経 済 学 会

606 京 都 市 左 京 区 吉 田 本 町
振 替 口 座 大 阪 0-50539 番

定価 820 円

発売所

株 式 会 社 有 斐 閣

101 東 京 都 千 代 田 区 神 田 神 保 町 2-17

振 替 口 座 東 京 6-370 番

本 郷 支 店 113 文 京 区 東 京 大 学 正 門 前
京 都 支 店 606 左 京 区 田 中 門 前 町 44

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 134, No. 5 • 6

November-December 1984

CONTENTS

- Methodology of the British Critical School of Accounting
.....*Sadao TAKATERA*
- The *Parlement* and the Royal Authority in the 18th Century (1)
.....*Kiyoji KISAKI*
- Industrial Policy and Rapid Growth in Postwar Japan
.....*Masato KOBAYASHI*
- FASB Statement No. 8 and Its Economic Impact*Takemi ONO*
- The Fiscal and Financial System in the
Formative Years of Japanese Capitalism.....*Tohru KATAYAMA*
- Complete Index to Vol. 133, 134

Published
by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI
(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)